

ウニ棘抜け症原因菌 *Oleispira*属ないしはその近縁種と考えられている。

区分	手法名 (文献)	プライマー		反応温度条件	増幅産物 bp	備考	推奨度
		名称	配列(5'-3')				
PCR	野口・金井 (2015)	UNI16S-460	GTACTTAATACTTGCTAGCTG	95°C10分→(94°C30秒, 53°C1分, 72°C30秒)×35サイクル →72°C5分	情報無	TAKARA Premix Taq を使用。原報には増副産物のサイズの記載は無いが、陽性バンドは1000bp付近に出現すると記載されている。	—
		UNI16S-1440R	GCAAGCTAGGTTAAGCTATC				

文献

野口浩介・金井欣也 (2015) バフンウニ種苗生産時に発生する棘抜け症防除に関する研究。水産技術 8(1), 1-8.